

【別紙】「提出書類及び提出部数」

業務名：羽曳野市災害時医療救護活動計画策定支援業務

番号	提出書類	内容	提出部数
①	羽曳野市災害時医療救護活動計画策定に向けた企画提案書 ※内容 A～F の項目ごと、A4 サイズ、指定ページ数までにまとめ提出すること。	A 災害時医療救護活動計画策定に対する取り組み方：最大2ページ	7
		B 法令や国の指針等への対応：最大2P	
		C 本市における災害時の現状把握及び課題分析：最大3ページ	
		D 本市における医療体制の現状把握及び課題分析：最大3ページ	
		E 計画策定の具体的な実施方法：最大8ページ	
		F 会議・協議等における本市への支援方法及び考え方：最大3ページ	
		G その他 企画提案に関すること：最大5ページ	
②	計画策定にかかるスケジュール 業務全般にかかるスケジュール	計画策定期間全体のスケジュール案を記載すること。 ※A3 サイズ 様式任意	7
③	業務体制 本業務のためのスタッフ体制及びスタッフ自身の業務実績	本業務を担当するスタッフの体制及び各スタッフの業務実績を示すこと。 ※A4 サイズ 様式任意	7
④	成果品又は類似品	成果品のイメージを示すこと。代替として、仕様書内容に類似した業務を受注されていた場合は、同業務の成果品の提出も可とする。 サンプル品があれば提出。 ※本業務にかかるサンプルでなくてもよいが、仕様書に近いものも可。	2
⑤	会社概要書	※様式任意	1
⑥	見積書	内訳明細ごとに詳細に積算すること。 ※様式4 見積書を提出	1
⑦	類似業務実績書	過去5年（平成31年～令和5年度）の防災計画や医療救護計画等に 係る受託実績を示すこと。 ※様式3 類似業務実績書を提出 ※実績がなければ添付は不要	1

※提出書類一式を A4 サイズにファイリングし、インデックス等を使用し①—A や②などを明記しておくこと。

※提出書類①～③の5部には、社名等企業が特定される記載がないこと。残り2部には、社名等を記載すること。

※提出書類④を既存のものを使用する場合、1部には社名等企業が特定されないことがないよう工夫し、1部には社名等を記載すること。

番号	提出書類	備考
イ	商業登記簿謄本等 (法人) 現在事項全部証明書 又は履歴事項全部証明書 <hr/> (個人) 身分証明書 及び 登記されていないことの証明書	令和5年10月1日以後、法務局が発行のもの 令和5年10月1日以後、 本籍地のある市町村が発行のもの 法務局が発行のもの
□	印鑑証明書	令和5年10月1日以後 法人の場合は法務局 個人の場合は市町村が発行のもの
ハ	納税証明書《国税》 (法人) 様式その3の3 (法人税・消費税) (個人) 様式その3の2 (所得税・消費税) ※新型コロナウイルス感染症等の影響により税等の徴収猶予を受けている場合、 納税証明書の提出に代えて、以下のいずれかの書類を提出すること <ul style="list-style-type: none"> ・納税の猶予許可通知書 ・納税証明書(その1) 	令和5年10月1日以後、所轄税務署が発行のもの、 納税の猶予許可通知書については直近有効なもの
二	市税完納証明書 羽曳野市内に営業所(本店・支店等)を有する者のみ	令和5年10月1日以後、羽曳野市が発行のもの
ホ	法人番号指定通知書 ※個人事業主は提出不要	例外として、「法人番号指定通知書」を紛失した場合 に限り、「国税庁法人番号公表サイト」で法人名及び 所在地等で確認した法人情報の画面を印刷したもの も可

※証明書等は、令和5年10月1日以後発行のもの。

※上記書類イ、□、ハ、二、ホは写しも可。